

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	川島 範男	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3818		事務事業名称	福祉センター維持管理事業					短縮コード	経常	3819	臨時	3818
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市福祉センターの設置及び管理に関する条例，八千代市福祉センターの設置及び管理に関する条例施行規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
市民の福祉増進を図ることを目的に，昭和59年3月1日，福祉センターを開設した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして						
地域福祉推進の拠点として，また市民交流の場として，その重要性は今後も増していくと予想される。					大項目（節）	02	社会福祉						
					中 項 目	06	地域ぐるみ福祉						
					小項目（施策）	01	人材・団体等の育成と活動支援						
						02	地域福祉のネットワーク化						
					細 項 目	03	活動拠点の整備						
						02	地域住民・団体のネットワーク化の促進						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	八千代市福祉センター							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 建物損害共済への加入							
	※平成22年度に計画していること： 建物損害共済への加入							
意図 （何を狙っているのか）	市民相互の交流や地域福祉活動の充実を図るとともに，高齢者へ健康増進・維持ができるよう施設の維持管理を行う。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	施設数	施設	1	1	1	1	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	施設修繕・保守点検等回数	回	2	0	0	0	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	開館日数	日	347	347	347	347	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		3818	事務事業名称	福祉センター維持管理事業		所属名	健康福祉課
			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
				実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	95	25	24	25
		その他	千円				
	主な事業費の内訳			委託料95千円	保険料25千円	保険料24, 372円	保険料25千円
人件費 (B)			千円	129. 6	42. 3	211. 3	42. 3
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	224. 6	67. 3	235. 3	67. 3

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		本事業により，各種団体は施設を安心して活動拠点として利用できることから上位の施策に結びついているといえる。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		施設は老朽化していくので今後も修繕の必要性は減じない。				
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		市が所有していることから同事業は市の負担で行うべきものである。				
☒ 可能性はない									
☐ 評価対象外事項									
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		事業内容に変更がないため					
		☐ 見直す必要がある							
		☐ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		施設の老朽化を考慮し，工事，修繕等の計画的な実施に努めているため。				
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等							
		☐ 臨時的任用職員等の活用							
		☐ I T 化等の業務プロセスの見直し							
		☐ 受益者負担の見直し							
		☐ 類似事業との統合・役割見直し							
		☐ 上記以外の方法							
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）	☐ ある							
		☐ ない							

コード	3818	事務事業名称	福祉センター維持管理事業				所属名	健康福祉課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			施設は今後老朽化していき大規模修繕が必要となることが予想されるが、現状では機能維持ができるよう小規模修繕を実施していく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			施設内設備に対する要望・苦情が多く各種設備・備品の充実を望む声は多い。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
各種設備・備品の充実を望む声は多い。									

所属長コメント	施設が老朽化していきていることから、長期的にみて修繕コストが増大することが予想されるが、一時的に膨大なコストが発生しないよう計画的に修繕を行っていく。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									